

動作確認チェックシート

検査日	2024年 9月 5日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	バイオセンサ	電源電圧	単相100~240V, 300VA×2系統	測定方法	固定化酵素電極/ フローインジェクション方式
型式	BF-7D (オートサンプラ BF-48AS)	周波数	50/60Hz	精度	標準液で測定範囲中 中央値に対し±2%以内
メーカー名	王子計測機器株式会社	大きさ (W×D×H)	バイオセンサ 200×370×485mm	測定時間	15~180秒
機械Ser.No	バイオセンサ BF70166 オートサンプラ S48041		オートサンプラ 200×420×485mm	オートサンプラ注入量	4μLまたは2μL
製造年月	2018年9月	測定成分数	2成分	サンプル採取量	30~500μL可変

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- バイオセンサに装着されている電極はグルコース電極とHPO電極。長期休止のため交換が必要と考える。
- 動作のために必要な消耗品や欠品で補充が必要なものは以下
 - ①電極(測定要望に合わせた2種) ②緩衝液 ③標準液(電極種に合わせたもの) ④洗浄液(オートサンプラ用)
 - ⑤緩衝液ボトル ⑥洗浄液ボトル ⑦廃液ボトル2本
- 電源ONのみ確認。立上げ後バイオセンサでBUFFER EMPTY、オートサンプラでRINS EMPTYのエラー表示。
プリンタは問題なし。

目的とする測定成分(2成分)に合わせた電極や緩衝液、標準液等を揃える必要があります。



バイオセンサ



オートサンプラ

取扱説明書(有)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(保留) 作業工数[3.5H]
検査担当者[野沢]

